

各所属校 学校長 殿

茨城県高等学校体育連盟
会長 益子 雄行
(公印省略)
茨城県高体連バドミントン専門部
部長 海老澤 浩一
(公印省略)

令和3年度茨城県高等学校総合体育大会バドミントン競技 兼 全国高等学校総合体育大会バドミントン競技茨城県予選会 兼 県民総合体育大会 兼 国民体育大会茨城県大会 の開催について

上記のことについて、下記の要項で実施しますので、生徒の参加と関係職員の御派遣についてよろしくお願ひ申し上げます。

記

- 大会名 令和3年度茨城県高等学校総合体育大会バドミントン競技 兼 全国高等学校総合体育大会バドミントン競技茨城県予選会 兼 県民総合体育大会 兼 国民体育大会茨城県大会
- 主催 茨城県高等学校体育連盟
茨城県教育委員会
茨城県スポーツ協会
- 主管 茨城県高等学校体育連盟バドミントン専門部
- 協賛 ヨネックス株式会社

5 大会日程

・組み合わせ会議 令和3年6月2日(水) 於:牛久栄進高等学校 9:00より
常任委員のみで執り行います。

・競技

| 種目 | 期日 | 場所 | 時間 |
|-----------|---------|-------------|----------|
| 個人対抗 | | | |
| ダブルス | | | 9:00 |
| 男子 | 6月10日 木 | 笠松運動公園体育館 | 競技開始 |
| 女子 | 6月10日 木 | ひたちなか市総合体育館 | (開場8:00) |
| シングルス | | | 9:00 |
| 男子 | 6月11日 金 | ひたちなか市総合体育館 | 競技開始 |
| 女子 | | | (開場8:00) |
| 学校対抗 | | | |
| 男 ベスト8まで | 6月15日 火 | 笠松運動公園体育館 | 9:00 |
| 女 ベスト8まで | 6月15日 火 | ひたちなか市総合体育館 | 競技開始 |
| 男女 準々決勝以上 | 6月16日 水 | ひたちなか市総合体育館 | (開場8:00) |

・表彰 個人戦:学校対抗1日目の朝 学校対抗:競技終了後 どちらも簡略的に行う予定。

6 会場

- ・笠松運動公園体育館 那珂市向山1278 TEL 029-202-0808
- ・ひたちなか市総合体育館 ひたちなか市新光町49 TEL 029-273-9370

7 種目

個人対抗 ダブルス・シングルス
学校対抗 1校1チーム 2複3単(5~7名)

8 競技方法

- ・トーナメント戦方式による。場合により、代表・順位決定戦を行う。
- ・学校対抗の試合順序は複1・複2・単1・単2・単3で実施する。ただし、単1の選手が複を兼ねることはできない。他は単複兼ねられる。また1対抗戦3マッチ先取とする。

9 使用シャトル

- ・(公財)日本バドミントン協会令和3年度第1種検定合格水鳥球を使用する。
- ・個人対抗は1試合につき1個、学校対抗は3個を運営本部で用意する。超過分については持ち寄りで。
- ・シャトル番号は3番を使用。

10 参加資格 生徒は、「茨城県高体連」「日本バドミントン協会」に登録をしていること。

11 学校対抗参加制限 チーム編成は、1チーム監督1名・コーチ1名・マネージャー1名・選手5～7名(同一校選手)とする。また、選手5名を欠いた場合はチームとして認めない。

12 表彰 個人、学校対抗ともに1位～8位まで表彰する。
なお、個人対抗男女とも上位2本、学校対抗男女とも上位1本は令和3年8月に開催される令和3年度全国高等学校バドミントン大会に出場することができる。

13 申し込み

- ・個人対抗:男女共地区予選通過者を各地区委員長が組み合わせ会議の時に持参する。(男女とも昨年度新人戦ベスト8までは推薦)
- ・学校対抗:男女共地区予選通過校を各地区委員長が組み合わせ会議の時に持参する。(男女とも今年度関東大会出場校6本は推薦)

14 コロナ禍による注意事項

- ①感染拡大予防のため、検温・マスク着用・消毒の徹底をお願いします。
- ②県高体連作成の「健康チェックシート兼参加同意書」の当日の提出を入場の際にお願いします。
- ③今大会も監督(引率)・出場選手以外の各校における入場人数制限を設けます。「出場選手以外」とは部員の他にコーチ、マネージャー、副顧問を含めたものです。監督は男女別で大丈夫です。出場選手以外の入場は1学校(男女は別です)につき、
 - ・個人戦:出場本数分の人数まで可(例:3組出場なら出場選手以外は3名まで可)
※ただし出場本数が1本のみの場合は出場選手以外を2名まで可とする。(線審1人、荷物番1人)
 - ・学校対抗1日目:メンバー登録者以外は2名まで可(例:メンバー登録者は「監督1名、コーチ1名、マネージャー1名に選手5～7名」で最大10名なので選手以外2名で1チーム最大計12名)
 - ・学校対抗2日目:メンバー登録者以外の人数制限はしない(2日目は会場内人数に余裕があるため)
 - ・個人戦、学校対抗を通して今大会も保護者・観客の入場はなしとさせていただきます。

15 競技上の注意

- ・試合中の選手の水分補給を認めるが、必ず主審の許可を得ること。コートサイドに自分のバッグを置いてその中に容器を入れること。(脱衣かご等は感染予防上、本部で置きません)
- ・試合時の服装は、すべて検定済のユニフォームで背中に学校名及び県名が入ったものを着用すること。ゼッケンの使用も可とする。
- ・シャツについては、アンダーウェアの着用は認めるが、シャツの袖などからアンダーウェアがはみ出ないようにすること。
- ・会場内でのフラッシュ撮影は禁止する。

16 審判上の注意 大会会場にて配布・連絡される審判上の注意に従うこと。

17 その他

- ・飲食物、ゴミ等の始末は各校の責任で行うこと。
- ・履物は屋内用・屋外用の区別をはっきりすること。
- ・会場内のロビー等での練習は禁止する。施設・設備に損害を与えた場合は弁償してもらうこともある。
- ・大会運営における追加連絡(得点制限、新たな連絡事項など)は、本専門部webページにて連絡しますので留意してください。